

やすらぎ

2023.
Vol.20

特集

くりたのげんば

児童・思春期デイケア「わかば」—— P1

児童・思春期に関わる精神疾患と発達障害—— P3

健康レシピ—— P5

ドイルメンタルヘルスクリニックの
事業引き継ぎについて—— P6

新任医師紹介—— P7

栗田病院レビュー—— P8

栗田病院外来担当医表—— P11



児童・思春期デイケア「わかば」

わかばは芽吹く
私らしい花を咲かせよう！



「わかば」外観

監修
村田 志保



精神保健指定医
精神神経学会 精神科専門医・指導医
日本総合病院精神医学会特定指導医
臨床研修指導医養成講習会修了
精神科薬物療法研修会修了
【所属学会】
日本精神神経学会／日本老年医学会
日本総合病院精神科学会
／病院地域精神科学会

令和5年6月より、児童・思春期向けのデイケア「わかば」を開所致しました。
デイケア「わかば」では、みなさんらしい花を咲かせるお手伝いをします。

児童・思春期デイケアとは

児童・思春期は子どもたちの心身が大きく成長・変化する時期であり、日常生活の中で強いストレスを感じやすく、時には心の問題を抱えることがあります。

児童・思春期デイケアはそのような子どもたちのために、安心できる居場所を提供し、自分らしさを取り戻すお手伝いをする施設です。

令和3年から児童・思春期外来を開設しております。児童・思春期デイケア「わかば」は、このような外来治療の一環として、医師を始め、看護師や作業療法士、精神保健福祉士、公認心理師が連携して心のリハビリテーションを行います。

こんなことで困っていませんか？

- 生活リズムが乱れている
- 日中過ごす場所がない
- 友人や相談できる相手が欲しい
- コミュニケーションに自信がない
- 学校での集団生活に不安がある
- 不登校で家にいることが多い
- 就職や復学へのステップが進まない

一人で悩まず、
お気軽にご相談ください。

児童・思春期デイケア「わかば」は

このような場所です。

■安心できる場所

自宅以外でも自分らしく安心して過ごせるような温かみのある場所を提供します。

■一人ひとりの成長に寄り添って

子どもたち一人ひとりの希望や目標を大切にしながら、自己肯定感や達成感を得られるようにサポートを行います。

■仲間との関わりを大切に

小集団のプログラムを通して、人とのつきあい方を学んだり仲間と協力し喜びを分かち合ったりすることで、対人関係スキルの向上を目指します。

「わかば」ご利用にあたって

対象の方

小学校高学年以上～20代の方

- 生活リズムを整えたい方
- 作業活動で集中力を向上させたい方
- 同年代の集団での対人関係スキルを磨きたい方
- コミュニケーションに自信をつけたい方
- 就職や進学など次のステップに進みたい方など

プログラム

子どもたちのニーズに合わせてさまざまなプログラムを用意しています。皆で活動する集団プログラムや、一人ひとり活動する個別プログラムがあります。



施設紹介

集団プログラム

- 創作活動、運動・ストレッチ、軽スポーツ、卓上ゲーム、園芸、コミュニケーションングループなど
- 個別プログラム
- 読書、音楽鑑賞、ドリルなど
- 心理カウンセリング
- ご希望により、公認心理師によるカウンセリング

静養室

デイケア中に一人になって休憩したい子どもたちのための空間になります。個室となっています。落ち着いた雰囲気のため、落ち着いた雰囲気です。また、子どもたちの個人的な相談やカウンセリングにも使用します。

デイルーム

日中子どもたちが主にプログラムを行う空間になります。学習スペースと運動スペースを広く確保して、利用する子どもたちが動きやすい空間を提供します。



中庭

「わかば」では外でも活動することができます。こちらでもプログラムで使用するほか、デイケア中に日差しを浴びたり、外の空気を吸いたい子どもたちのための場所です。

ご利用時間(平日のみ・土日祝休み)

- デイケア / 9時～15時 ※昼食が付きません。
- AMショートケア / 9時～12時
- PMショートケア / 13時～16時
- ※ショートケアには昼食が付きません。

費用について

デイケア料金は各種健康保険、自立支援医療が適用されます。また子ども医療費助成制度も適用になります。

詳しくはお問い合わせください。



児童・思春期デイケア

わかば

お問い合わせ先

[栗田病院 地域連携室直通]

026-224-3961

※詳しくは当院ホームページをご覧ください。

栗田病院 わかば

Q 検索



児童・思春期デイケア利用までの流れ

当院に通院中の方

他院に通院中の方
受診歴が無い方

担当医にご相談ください

受診予約をお願いします
その際児童・思春期デイケア
通所希望をお伝えください

- 医師が診察し、デイケア・ショートケア利用が必要と判断された場合、通所開始となります
- デイケア通所前に見学や体験を行います
- 見学、体験についてはお問い合わせください

児童・思春期に関わる

精神疾患と発達障害

児童・思春期に起こりうる精神疾患

児童・思春期は、心と身体が大きく成長する時期です。しかし、成長する中で、周りとの違いを感じたり、友人関係や学校の成績など、多くのストレスを受けやすい時期とも言えます。このような中で心のバランスを崩してしまい、精神疾患の発症に繋がることもあります。

児童・思春期には、左記の精神疾患が多く見られます。

【不安症】

日常生活に支障が出るほど強い不安や恐怖、パニックが生じる症状の総称です。ストレスが原因となり、動悸や過呼吸、腹痛や下痢など、さまざまな身体症状が現れます。

不安症の代表的なものとして、人前で話したり食事をする際に緊張・不安が強すぎる「**社交不安症**」があります。不安症が悪化すると、不安を払しょくするための行為が止められない強迫性障害や他の精神疾患に繋がることもあるため、早期治療が大切です。

【うつ病】

大人だけに起こる病気ではなく、思春期にうつ病になる方も少なくありません。

うつ病は「気分がひどく落ち込む。やる気がなくなる。眠れなくなる。食欲がなくなる。」などの症状が見られます。気分の一時的な落ち込みは誰にでもあることですが、それが長引いたり、落ち込みが強い場合は治療が必要です。症状を放置すると、ひきこもりや不登校に発展することもあるかもしれません。さらにうつ病は再発するリスクも高く、若い人のうつ病は後に双極性障害に診断し直される場合もあります。

双極性障害とは、多弁・多動で「躁な状態」と「うつ」の状態が交互に繰り返される病気であり、適切な治療が必要です。

【心身症】

心身症とは精神的ストレスによって、さまざまな体調の不調が生じている状態のことです。特に思春期の子どもは、心身のバランスを崩しやすく、心身症にかかりやすいとされています。

代表的な症状として、頭痛や腹痛、嘔吐などが見られます。治療のために、まずは精神的なストレスを取り除くことが大切です。

ストレスが原因と聞くと軽視しがちですが、心身症を放置すると過敏性腸症候群や十二指腸潰瘍といった慢性的な病気に発展するリスクがあります。

【摂食障害】

摂食障害は食行動を中心にいろいろな問題が現れる病気です。

体重・体型に対するこだわりやそれに関係した行動の異常の他、極端な拒食や過食などが見られます。

この病気は拒食を主体とする神経性やせ症と、過食と排出行為のある神経性過食症の2つに大きく分類することができます。どちらもやせ願望が強く、体重や体型に自分の価値を感じているといった特徴があります。やせを礼賛する風潮も影響を与えています。女性に多い病気とされていますが、もちろん男性にも見られます。

コロナ禍で、食事を食べられなくなる神経性やせ症の子どもが増加しているとの調査もあり、現在問題視されている病気です。

いずれにしても「食事のコントロールが難しい」病気ですが、治療すれば良くなっていく病気です。

【統合失調症】

統合失調症はおよそ100人に1人程度の割合でかかる病気と言われ、珍しい病気ではありません。幻覚、妄想などといった普段ないものが出現したり（陽性症状）、意欲の低下や引きこもりなどの以前出来ていたことが出来なくなる（陰性症状）が出現する病気です。思春期から40代にかけて発症リスクが高まると言われています。

これらの症状が原因となり、社会的な生活が困難になることもあり、放置することによるリスクが非常に高い精神疾患の1つです。

統合失調症の改善のためには、早期の治療が必要不可欠です。放置してしまうと、重症化や他の精神疾患の併発、治療の困難化にも繋がるため、少しでも疑いがある場合は一度医療機関の受診をおすすめします。

発達障害(神経発達症)

発達障害の原因はまだよくわかっていませんが、脳機能の一種の特性として考えられています。小さい頃からその症状が現れるため、早い時期から周囲の理解を得て、適切な環境で支援を行うことが大切です。

サポートの重要な点として「二次障害(二次的な精神・行動面の不調)」を防ぐ事が挙げられますが、その予防・対策を考える場合には、10代の時の早期対応が望まれます。

代表的な発達障害をいくつかご紹介します。

【自閉スペクトラム障害】

コミュニケーションの面で、自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを読み取ったり、言葉や視線、表情、身振りなどを用いて相互的にやりとりしたりすることが苦手という特性があります。また、特定のことに強い関心をもっていたり、こだわりが強かったりします。さらに、感覚の過敏さや鈍感さを持ち合わせている場合もあります。

【注意欠如・多動性障害】

落ち着きがない、待てない(多動性・衝動性)、注意が持続しにくい、作業にミスが多い(不注意)、といった特性があります。多動性・衝動性と不注意の両方が認められる場合や、いずれか一方のみが認められる場合もあります。

環境の調整、薬による治療、行動療法に取り組むことで改善が見られます。

【限局性学習障害】

全般的な知的発達には問題がないのに、読む、書く、計算するなど特定の学習のみが極端に苦手である特性があります。学習障害は気づかれにくい障害でもあります。本人が感じている困難を正確に把握し、決して本人の怠慢のせいにならないで、適切な支援の方法について情報を共有することが大切です。

【二次障害】

元の障害特有の症状とは異なり、不適応などのストレスが反復することによって、「二次的」に出現する症状です。二次障害にはさまざまな症状がありますが、代表的な例は、以下のようになります。

外在化障害

- イライラ・暴言・暴力
- 感情不安定、自傷
- 対人不安、重度の緊張
- 他者に対する敵意・攻撃性

内在化障害

- 慢性的な意欲低下
- 自己肯定感の低下、あきらめ
- 慢性的な身体症状(心身症、自律神経症状)
- 不登校・引きこもり

■最後に

上記のように、児童・思春期はさまざまな精神疾患や発達障害が発症・発現する時期になります。児童・思春期外来は心の問題に悩む子どもたちのほか、お子さんの成長に心配や不安を感じるご家族のための相談の場です。心の不調を抱える子どもたちや、そのご家族の方は一度児童・思春期外来へお越し下さい。また必要に応じて、児童・思春期ケア「わかば」を利用していただき、お子さんの健康状態の回復に向けてサポートさせていただきます。

■児童・思春期外来のご案内

【月曜日】

8:30～12:30(再診)
13:30～17:00(再診)

【水曜日】

8:30～12:30(初診・再診)
13:30～17:00(再診)

※初診でご予約の場合はお電話でご連絡ください。

【地域連携室直通】026-224-3961

思春期に目立つ「欠食」

15歳～19歳の思春期になると、朝食を食べなくなる欠食率が高くなると言われています。その理由の多くは「時間がない」こと。朝は支度で忙しいうえ、食欲が湧かない人も多いのでは？簡単に済ませることが多い朝食ですが、実はとても大切な意味を持っています。思春期の食生活の乱れによる心身への影響は、大人になってからではなかなか取り戻せません。

簡単なものでも朝にしっかりとエネルギー補給をし、一日をスタートさせましょう！
一日のはじまりによいスタートを切ることが、生活リズムの見直しにつながります！



朝におすすめの食品例

○ヨーグルト

たんぱく質、カルシウムを豊富に含み、吸収されやすい形になっています。乳酸菌、ビフィズス菌も含まれているので、腸内環境を整えます。



○納豆

納豆菌の働きで消化吸収が良くなります。ビタミンB₂も豊富に含まれます。ビタミンB₂は成長に必要なエネルギー代謝に関わるため、成長期の子どもやスポーツをする人に大事な栄養素です。



○バナナ

栄養価が高く、手軽に食べられてエネルギー補給にぴったりです！フルーツの中でもでんぷんが多く、完熟するとブドウ糖になります。ブドウ糖は消化・吸収に優れ、食べてすぐにエネルギーになります。



5分でできる簡単レシピで忙しい朝にぴったり！

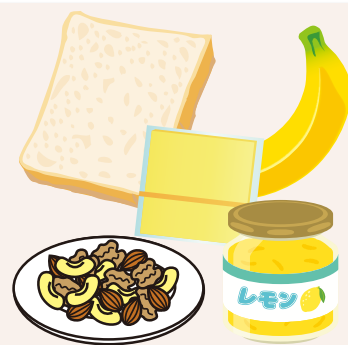
バナナチーズトースト

監修：栄養科 管理栄養士 宮崎千佳



◆材料(1人分)

- ・食パン……………1枚(6枚切り)
- ・バナナ……………1～1/2本
- ・とろけるチーズ……………1枚
- ・ナッツ……………適量
- ・ジャム……………小さじ1
(レモンマーマレード)



◆作り方

- ① バナナを食べやすい大きさに切る。
- ② 食パンにとろけるチーズをのせ、スライスしたバナナをのせる。
そこにナッツをトッピングする。
- ③ トースターで3～4分焼く。
- ④ 最後にジャムをのせて完成！



Point

バナナの甘みとジャムの酸味が合います(^^)

Doyleメンタルヘルスクリニックの 事業引き継ぎについて

令和5年4月16日付けで、長野市南石堂町にあるDoyleメンタルヘルスクリニックの事業を
公益財団法人倉石地域振興財団が引き継ぎました。
今後はより一層、地域に根差した医療を提供して参ります。

♡ 地域の皆さまに寄り添うクリニックに



院長
岡田知徳

Doyleメンタルヘルスクリニックが公益財団法人倉石地域振興財団に承継されたことを機に勤務させていただいております、岡田知徳と申します。これまで、栗田病院や佐久総合病院、北アルプス医療センターあづみ病院など、県内の医療機関で精神科医としての経験を積んで参りました。こぢんまりとした落ち着いた雰囲気を大切にし、心療内科や精神科受診が初めての方にもリラックスして診察を受けていただけるよう心がけて参ります。地域の皆さまの身近な相談窓口として、微力ながら貢献していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

♡ このような症状でお困りの方のご相談をお受けしています

- 気分が一日中落ち込んで食欲もなく、体重が減った
- 人混みや乗り物に乗るのが不安で、出かけられない
- 人前に出ると手が震え、緊張して言葉が出ない
- 手洗いや確認がやめられず、生活に支障がある
- 検査をしても異常がないと言われるが、体の不調が続いている
- 物忘れがひどくなったと周りの人から指摘を受ける
- アルコールをやめたい



公益財団法人 倉石地域振興財団

Doyleメンタルヘルスクリニック

□ 住 所 / 長野市南石堂町1421 三福ビル3階
TEL.026-225-8341

□ 診療科目 / 心療内科・精神科

□ 休 診 日 / 月・日・祝休日

◎ 初診・再診ともにご予約はお電話にて受け付けています。



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝休
8:30~12:30	×	○	○	○	○	○	×
13:30~17:00	×	○	○	○	○	○	×

新任医師紹介



精神科医師
岸本 道太先生

【所属学会】

日本精神神経学会
信州精神神経学会

【資格】

精神保健指定医
日本医師会認定産業医

【自己紹介】

令和5年4月から栗田病院で勤務させていただいています、岸本と申します。よろしくお願いたします。

栗田病院の前は南信のこころの医療センター駒ヶ根で長く勤務しておりましたが、心機一転、栗田病院で働きたいと希望して、長野市に引っ越して参りました。

趣味は旅行、ジョギング、山登りなどでしたが、コロナ禍で旅行にあまり行けなくなり、体力的にジョギングが近所の散歩になり、山登りも低山散策にかわりつつあります。

駒ヶ根ではペットが飼えなくて我慢しておりましたが、長野市に引っ越してきてペットが飼えるようになったので、犬と猫を1匹ずつ飼い始めました。毎朝4時台に起こされる生活になり、早寝早起きが一層加速しています。

こころの医療センター駒ヶ根では依存症(アルコール、薬物、ギャンブル、ゲーム・ネットなど)を中心に診療してきました。その経験を生かして、ゆくゆくは栗田病院でも依存症の方々のリハビリ

プログラムなどを構築できればとも考えておりますが、まずは、依存症に限らず、北信地域の方々の精神保健に貢献できればと考えております。

皆様何卒よろしくお願いたします。



内科医師
羽生 憲直先生

【所属学会】

日本内科学会
日本神経学会
日本人間ドック学会

【資格】

日本内科学会認定内科医
日本神経学会認定専門医
日本人間ドック学会認定医
日本医師会認定産業医

【自己紹介】

4月から勤務させていただいております。羽生と申します。週1回もの忘れ外来を担当しています。今まで神経内科を中心に内科の診察を行っておりました。今までの経験が皆様のお役に立てますよう努めたいと思います。



■ 第25回栗田病院祭が開催されました

令和5年9月9日、10日と第25回栗田病院祭が開催されました。今年のテーマは「楽しもう笑顔輝く病院祭」でした。

熱々焼きベーコン



病院祭名物焼きとうもろこし



ミルクケア屋台



炭火香るやきとり



診療技術部屋台



今年のミニゲームは輪投げでした!



本院も感染対策のため、規模を縮小して入院患者さんのみ参加しての開催となりましたが、会場に来られた患者さんが笑顔で楽しむ姿が多く見られました。

看護部屋台



患者さんで賑う様子



病院祭ステージバック



■ 栗田病院で働くスポーツ選手

！ 応援のほどよろしくお願い致します！

現在3名のスポーツ選手が働いております。今年は新たに2名の選手が加わりました。

新入職



健康管理部
健康管理課

ポアールス長野フットサルクラブ

はしの つかさ
橋野 司 選手

●背番号:2番 ●ポジション:ゴレイロ



事務部
防災営繕課

長野GaRons

ふくいけ りょうた
福池 凌太 選手

●背番号:4番 ●ポジション:OH

新入職



医療安全管理室
運営管理課

長野GaRons

なかじょう りつき
中條 立樹 選手

●背番号:18番 ●ポジション:MB

■ 一次救命処置 (BLS) 研修を行いました

長野赤十字病院救命救急センターの岩下先生他6名を講師としてお招きし、4月27日(木)に一次救命処置(BLS)研修を多目的ホールにて行いました。

当院からは20名が受講し、講師の指導の下に意識の確認から呼吸の確認、胸骨圧迫(心臓マッサージ)、人工呼吸、AEDの適切な使用方法までを学びました。

研修終了後には参加者全員が日本救急医学会認定BLS-AEDコースの「認定証」の授与を受けております。

今回の研修に参加した職員が今度は院内で指導を行い、救命処置が必要となった際に適切な処置が行えるよう邁進して参ります。



■ アルコール依存症 専門医療機関に選定されました

6月1日付でアルコール依存症専門医療機関に選定されました。アルコール依存症の専門的な治療を行う病院として、依存症専門プログラムの実施や自助グループ・地域医療機関との連携を通して、これまで以上にアルコール依存症で悩む患者さんへの手助けになれる治療を行って参ります。

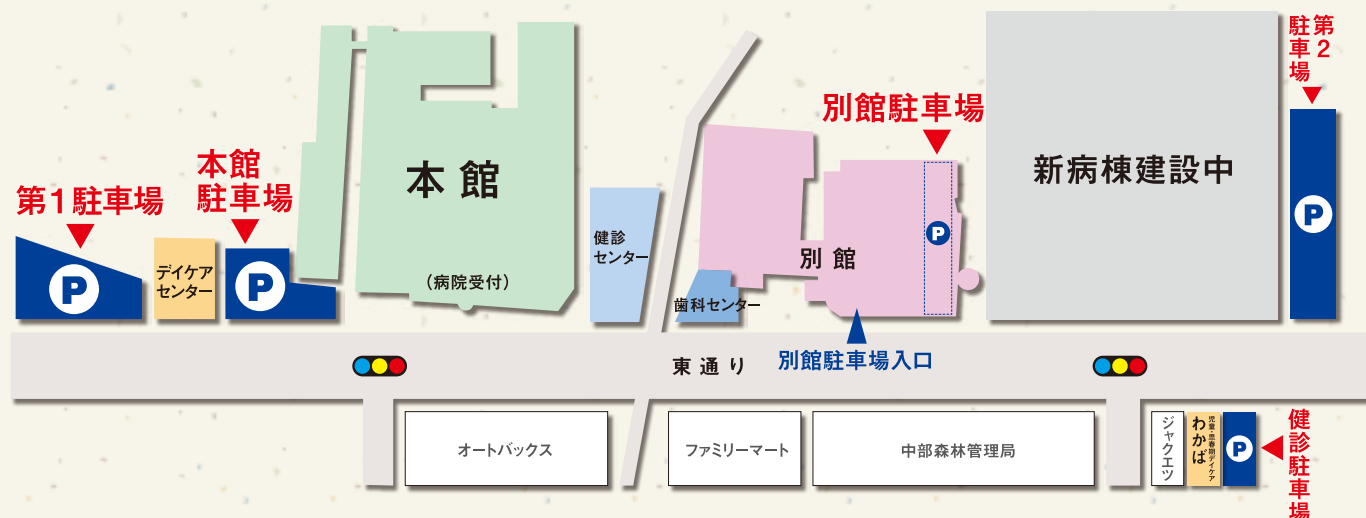


■ 駐車場について

新病棟建設工事により、駐車スペースが少なくなっております。ご来院・ご近隣の皆様にはご迷惑をおかけしており申し訳ございません。現在のところ、下記駐車スペースをご案内しております。

また工事の関係上、駐車場の一部が変更になる場合がございます。駐車場に関する最新情報につきましては、ホームページ「お知らせ」にて随時更新を行って参ります。

ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



■メタロ・バランス検査について

健診センターにてメタロ・バランス検査を実施しております

メタロ・バランス検査とは6mlの採血で部位別のがんリスクを判別する新しい手法のがんリスクスクリーニング検査です。男性は6種類(胃がん・大腸がん・肺がん・すい臓がん・肝臓がん・前立腺がん)、女性は9種類(乳がん・子宮体がん・子宮頸がん・卵巣がん・胃がん・大腸がん・肺がん・すい臓がん・肝臓がん)を一回の検査でスクリーニングできます。

詳細・ご予約につきましては右記のQRコードからご確認ください。



2023年メタロ・バランス検査実施予定日

10月21日(土)、11月25日(土)、12月16日(土)

●その他オプション検査

- LOX-index検査 (採血による脳梗塞・心筋梗塞リスクスクリーニング検査)
- Flora Scan検査 (採便・腸内細菌の解析による疾病リスクスクリーニング検査)
- 肺がん検査 (CT撮影、喀痰採取による細胞診検査)
- 睡眠(SAS)検査 (睡眠時無呼吸症候群のスクリーニング検査)
- アレルギー検査 (採血による花粉、食物、動物等39項目について検査)
- ABC検査 (採血による胃がんのリスクスクリーニング検査)
- 腫瘍マーカーセット3種 (採血による消化器系の胃がん、大腸がん、すい臓がん、肝臓がんのリスクスクリーニング検査)
- 婦人科腫瘍マーカーセット3種 (採血による子宮がん、子宮内膜症、卵巣がん、乳がんのリスクスクリーニング検査)

※検査についてご相談の方は0120-785-602(株式会社レナテック直通)までご連絡ください。

医療療養病棟への転換のお知らせ

介護保険法の改定により2024年3月末で「介護療養型医療施設」が廃止となります。これに伴い、別館5階病棟の「介護型療養病棟」を「医療型療養病棟」へと転換し、入院を必要とする患者さんを受け入れられる体制を維持して参ります。

●病棟機能の転換により、以下の点が変わります。

①介護保険から医療保険に変更

入院の際にご提示いただく保険証が介護保険のものから医療保険のものに変更になります。これに伴い負担額が変更となる場合がございます。

②限度額認定証、福祉医療受給者証、難病医療受給者証など各種認定証の提示

医療保険に変更となったことにより上記認定証を提示していただく場合がございます。

③オムツ代の発生

病棟機能の転換に伴い、現在当院が準備しているオムツが各ご家庭での用意に変更となります。

広報戦略委員会メンバー

●委員長／外山 明子 ●副委員長／鶴田 修

●委員／太田 優芽実 宮尾 真未 岡村 智哉 藤木 夏歩 山口 奈々葉 小出 祥太郎

栗田病院 外来担当医表

(2023年10月1日現在)

内科外来												
曜日	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
第1診察室	一由	一由	白田	白田	倉石(章)	倉石(章)	一由	一由	三井	三井	休診	
専門外来												
第2診察室	物忘れ		アルコール		児童・思春期		物忘れ			睡眠	休診	
	(初診・再診) 羽生	(初診・再診) 羽生	(初診・再診) 雨宮	(再診) 雨宮	(初診・再診) 吉川	(再診) 吉川	(初診・再診) 田中	(再診) 田中	(再診) 荒井	(初診・再診) 荒井		

精神科外来												
曜日	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
第3診察室	(初診) 倉石(三)	(初診) 倉石(三)	(初診) 岸本	(初診) 岸本	(再診) 齋藤	—	(再診) 岸本	(再診) 岸本	(再診) 倉石(三)	(再診) 倉石(三)	—	
第5診察室	(再診) 児童・思春期 吉川	(再診) 児童・思春期 吉川	(再診) 白木	(再診) 白木	(初診) 村田	(初診) 村田	(初診) 白木	(初診) 白木	(再診) 吉川	(再診) 吉川	—	
第6診察室	(再診) 坊田	(再診) 坊田	(再診) 蘆澤	(再診) 蘆澤	(再診) 田中	(再診) 田中	(再診) 萬羽	(再診) 萬羽	(初診) 竹内	(初診) 竹内	—	
第7診察室	(再診) 村田	(再診) 村田	(再診) 竹内	(再診) 竹内	(再診) 倉石(和)	(再診) 倉石(和)	(再診) 村田	(再診) 村田	(初診) 坊田	(初診) 坊田	(再診) 倉石(和)	—
第8診察室	(再診) 稲田	(再診) 稲田	(初診) 齋藤	(再診) 齋藤	(初診) 萬羽	(初診) 萬羽	(再診) 雨宮	(再診) 雨宮	(再診) 稲田	(再診) 稲田	—	

※原則として初診・再診予約制

公益財団法人 倉石地域振興財団



■診療科目／内科・心療内科・精神科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・老年精神科・児童思春期精神科・歯科・小児歯科

■診療時間／内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科

月～金曜日 8:30～12:30／13:30～17:00

心療内科・精神科

月～金曜日 8:30～12:30／13:30～17:00

土曜日 8:30～12:30

専門外来

月～金曜日 8:30～12:30／13:30～17:00

歯科・小児歯科

月～金曜日 8:30～12:30／13:30～17:00

土曜日 8:30～12:30

※水曜日 午後休診

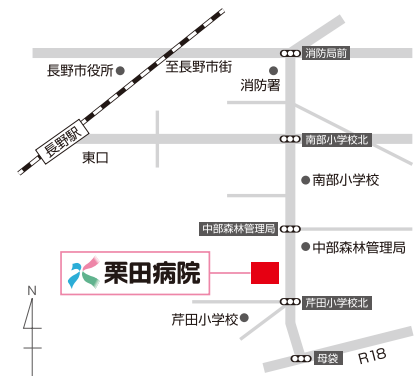
■休診日／内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科／土・日・祝休日

心療内科・精神科・老年精神科・児童思春期精神科／土(午後)・日・祝休日

歯科・小児歯科／水(午後)・土(午後)・日・祝休日

健診センター／土・日・祝休日

認知症疾患医療センター／土・日・祝休日



〒380-0921 長野市栗田695

TEL.026-226-1311(代)

FAX.026-224-8673

地域連携専用／TEL.026-224-3961

健診専用／TEL.026-226-0007

歯科専用／TEL.026-269-0011

認知症疾患医療センター／TEL.026-228-6666

HP <https://www.kuritahp.or.jp>